

# インサル<sup>®</sup> キソツシユONE<sup>ワン</sup>

弾性無機系コンクリート保護材

1  
STEP



1Step施工で基礎を美しく守る



# 1Step 施工で基礎を美しく守る

## ！ 1材料1工程で短時間仕上げ

従来のキソツシュの性能はそのまま、プライマーが不要となり、住宅の基礎にキソツシュONEを塗布するだけの1ステップ施工です。短時間で施工できるためトータルコストも軽減できます。

●工期が限られた現場に最適



## ！ 表面のひび割れ※防止

基礎コンクリートにひびが入っても、弾性モルタルのインサルキソツシュONEは下地の動きに追従。表面のひび割れを防止できます。



- ひび割れからの雨水・空気の侵入を防止
- ひび割れの進行を抑制

※1mm以下のひび割れに対応

雨水・空気の侵入を防止します。



インサルキソツシュONEを塗布した鉄板を曲げても、塗布面にひびは入りません。

試験項目	準拠試験方法	試験結果	規格値
耐ひび割れ追従性	JSCE-K532	1.0mm	0.4mm以上であること
耐候性	JIS A 6909キセノン照射300時間	ひび割れ、はがれ共に無し	—
エフロ確認	サンシャイン型ウエザーメーター300時間	特に目立つエフロは認められない	—
塩害阻止性能	JSCE-K521	$2.3 \times 10^{-3} \text{mg/cm}^2 \cdot \text{日}$	塗膜の塩素イオン透過量が $5.0 \times 10^{-3} \text{mg/cm}^2 \cdot \text{日}$ 以下であること
中性化阻止性能	JIS A 1153	0.1mm以下	中性化深さ1mm以下であること
可とう性	JIS A 6909	表面ひび割れ、はがれ共に無し	—
温冷繰り返し試験	JIS A 6909	表面ひび割れ、はがれ共に無し かつ著しい変色および光沢下も見られない	—

## 基礎は住宅の要

住宅の基礎は家を支える大切な場所です。コンクリートや打ち放し化粧モルタルのままでは、経年とともにひび割れが入り、劣化の原因となります。また、地面に直接接地しているため、水の吸い上げなどにより汚れが付きやすい場所でもあります。インサルキソツシュONEで表面を保護することで、住宅の耐久性、美観維持に大きな効果が得られます。



### ひび割れは劣化の始まり

ひび割れが発生すると、そこに雨水や空気が侵入。やがて鉄筋を腐食させコンクリートの欠損へと至ります。表面を保護し、ひび割れに雨水や空気が侵入できなくすることが耐久性の向上につながります。

### コンクリートの強度を低下させる中性化

コンクリートの中性化とは、酸性雨や空気中の二酸化炭素などがコンクリート内に侵入し、水酸化カルシウムと化学反応を起こし、高アルカリ性環境が保てなくなることです。これにより鉄筋を腐食させ、ひび割れや剥離を起こし、構造物の劣化を招きます。コンクリートの表面を保護することで、中性化を抑制できます。

### 美観を損ねる基礎の汚れ

住宅の基礎の汚れが気になったことはありませんか。地面に接している基礎は汚れやすい場所です。新築はもちろん、リフォーム時に基礎保護材を塗布することで、長期にわたり美しさが保てます。

弾性無機系コンクリート保護材

# インサル<sup>®</sup>キソツシュONE<sup>ワン</sup>

## ！ 膨れ、はがれが起こらない

多くの基礎保護材は、有機系トップコートを使用するため、紫外線による塗膜の劣化や、下地からの湿気・水分の放出による塗膜の膨れやはがれが発生する場合があります。インサルキソツシュONEはトップコートを使用しない弾性無機系ですので、これらの現象が起こりません。

- 表面の膨れ、はがれが起こらない
- 紫外線による劣化が起こらない



<有機系トップコートの塗布面>  
塗膜ははがれるおそれがあります。



<インサルキソツシュONE塗布面>  
弾性無機系のため、膨れ、はがれが起きません。

## ！ コンクリートの中性化を防止

酸性雨などが原因で起こるコンクリートの中性化を抑制。構造物内部の鉄筋が錆びるのを防ぎ、コンクリートの耐久性を向上させます。

- 住宅の耐久性向上に貢献

## ！ ヘアクラック対策に

一見きれいに見える新築の基礎も、コンクリートの乾燥収縮でヘアクラックと呼ばれる細かなひび割れが発生することがあります。たとえ有害なひび割れでないとしても、建て主にとっては不安につながる可能性があります。キソツシュONEで美観も向上し、さらにヘアクラックもカバーすることができ、雨などの外的要因によるひび割れの拡大や新たなひび割れの発生を防ぐことができます。



きれいに見える基礎も  
近くで見ると…



## カラーバリエーション



ライトグレー

ダークグレー

ベージュ

ホワイト

※色見本は印刷のため現物とは色合いが若干異なります。

## 製品梱包

### ■インサルキソッシュONE



荷 姿:12kg  
調合水量:4~4.8L  
塗 厚:0.8~1.2mm  
施工面積:約18㎡/1mm

下地  
処理材

### ■キソッシュベース (RC下地用)



荷 姿:20kg  
調合水量:5~5.5L  
塗 厚:0.5~3mm  
施工面積:約17㎡/1mm

### ■キソッシュベース (断熱材下地用)



荷 姿:20kg  
調合水量:5~5.5L  
塗 厚:0.5~3mm  
施工面積:約16㎡/1mm

## 施工について

### 1ステップ(1回塗り)施工

インサルキソッシュONEは砂骨ローラー1回塗りで仕上げます。



使用材料:インサルキソッシュONE

- 所定の水分量で混ぜ合わせてください。(水分量が色が変わってしまう可能性があります。)
  - 混ぜる際はモルタルミキサーやハンドミキサーで十分に混練してください。
  - 砂骨ローラーに均等に付け、塗り付けてください。
  - 細かい箇所の施工には刷毛やローラーをご使用ください。
- ※同一面での作業中断はやめてください。

以下の場合、インサルキソッシュONEの施工前に下地処理を行なってください。

#### 凹凸や穴、欠けのあるRC下地



使用材料:キソッシュベース (RC下地用)

- 所定の水分量で、材料をモルタルミキサーやハンドミキサーで十分に混練してください。
  - コテ圧を十分かけてしごき塗りした後、所定の厚みに塗り付けてください。
  - 断熱材下地の施工の場合は、継ぎ目に必ずメッシュテープをご使用ください。
- ※メッシュテープは別途ご用意ください。

#### 断熱材下地



使用材料:キソッシュベース (断熱材下地用)

### 施工上の注意

- 現場で水以外は混入しないでください。使用する水は水道水等の清水を使用してください。
- 塗り付け時に周囲に本体が飛散する可能性があるため、必ず養生を行なってください。
- 塗り付け施工からモルタルが硬化するまで気温5℃以上を維持し、凍結防止のための適切な養生を行なってください。
- 気温5℃以下の場合、降雨、降雪、強風などの天候不良となるおそれがある時には施工を避けてください。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいるため、十分に乾燥させてください。
- 降雨、降雪中の施工はやめてください。降雨、降雪直後の施工も白華や色ムラが出る可能性があります。
- 練り混ぜた材料は、自然硬化を防ぐためにシートをかけて保管し、1時間以内に使用してください。
- 直射日光下および5℃以下での保管は避けてください。
- 湿気や雨掛かりに注意して保管してください。

### 安全上の注意

- 取り扱う際は、保護メガネ、保護手袋を着用してください。
- 取り扱い後は、顔・手・口などを洗浄してください。
- 材料が目に入った場合は、ただちに水洗いをして状況に応じて医師の診断を受けてください。
- かゆみや炎症などの症状がある場合は、すみやかに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、ただちに吐かせ医師の診断を受けてください。
- 漏出した製品が河川・下水へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので、十分注意してください。

インサルキソッシュONEの施工仕様書は  
こちらのホームページからダウンロードできます。



カタログ掲載商品 問い合わせ ☎0120-011-462 FAX 03-3581-4946  
インサル事業部(直通) MAIL info-12@abc-t.co.jp HP www.insulpak.net  
商品総合案内 TEL 03-3507-7040 FAX 03-3507-7340  
株式会社 エービーシー商会 本社:〒102-0074 東京都千代田区九段南1-3-1 東京堂千代田ビルディング

■営業所別連絡先 (営業担当員が不在の場合は受注・業務センターに転送されることがあります)

札幌 ☎011-231-7909 仙台 ☎022-791-8367 東京 ☎03-3507-7390 名古屋 ☎052-979-1859 大阪 ☎06-6944-3422 福岡 ☎092-413-9051

**注意**：施工前に必ず各商品の注意事項をお読みのうえ、正しく安全に施工してください。  
本カタログに記載されている®マークは株式会社エービーシー商会の登録商標です。  
●本カタログ記載内容の無断転載・複製・引用等はお断りします。

ISO9001  
ISO14001  
認証取得 東京本社

6550  
181205 KTP

www.abc-t.co.jp